

平成25年3月期 第2四半期決算概要

平成24年11月14日

会 社 名 ソニー損害保険株式会社

(URL <http://www.sonysonpo.co.jp/>)

代 表 者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 山本 真一

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 村上 敏也 TEL (03)5744-0320

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期 (中間期) の業績 (平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 経営成績

(%表示は対前年中間期増減率)

	正味収入保険料		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年 9月中間期	41,845	6.1	463	△ 37.3	240	△ 47.1
23年 9月中間期	39,443	7.5	739	9.3	453	16.1

	1株当たり 中間純利益		潜在株式調整後 1株当たり中間純利益	
	円	銭	円	銭
24年 9月中間期	600	19	—	—
23年 9月中間期	1,133	67	—	—

(2) 財政状態

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
24年 9月中間期	122,286	18,366	15.0	45,916	60
24年 3月期	118,612	18,009	15.2	45,022	51

(参考) 自己資本 24年9月中間期 18,366百万円 24年3月期 18,009百万円

2. その他

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|---|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | 有 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | 有 |
| ④ 修正再表示 | 無 |

(2) 発行済株式数 (普通株式)

- | | | |
|-----------------|-------------------|-------------------|
| ① 期末発行済株式数 | 24年9月中間期 400,000株 | 24年3月期 400,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 24年9月中間期 一株 | 24年3月期 一株 |
| ③ 期中平均株式数 (中間期) | 24年9月中間期 400,000株 | 23年9月中間期 400,000株 |

1. 中間財務諸表

(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当中間会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
現金及び預貯金	5,161	6,172
有価証券	84,474	88,596
有形固定資産	434	458
無形固定資産	6,806	7,488
その他資産	16,743	14,829
未収金	11,302	9,282
その他の資産	5,441	5,547
繰延税金資産	4,993	4,740
資産の部合計	118,612	122,286
負債の部		
保険契約準備金	91,564	96,712
支払備金	24,192	26,620
責任準備金	67,371	70,091
その他負債	7,512	5,561
未払法人税等	316	230
その他の負債	7,196	5,331
退職給付引当金	717	778
役員退職慰労引当金	40	46
賞与引当金	707	749
特別法上の準備金	61	70
価格変動準備金	61	70
負債の部合計	100,603	103,919
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,000	20,000
資本剰余金	20,000	20,000
利益剰余金	△ 21,946	△ 21,706
株主資本合計	18,053	18,293
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△ 44	73
評価・換算差額等合計	△ 44	73
純資産の部合計	18,009	18,366
負債及び純資産の部合計	118,612	122,286

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間		当中間会計期間	
	(自 至	平成23年4月1日 平成23年9月30日)	(自 至	平成24年4月1日 平成24年9月30日)
経常収益		39,930		42,373
保険引受収益		39,459		41,861
(うち正味収入保険料)		39,443		41,845
(うち積立保険料等運用益)		15		15
資産運用収益		430		478
(うち利息及び配当金収入)		423		470
(うち有価証券売却益)		20		24
(うち積立保険料等運用益振替)	△	15	△	15
その他経常収益		40		34
経常費用		39,191		41,910
保険引受費用		29,755		31,794
(うち正味支払保険金)		21,196		23,137
(うち損害調査費)		2,511		2,801
(うち諸手数料及び集金費)		719		706
(うち支払備金繰入額)		1,715		2,428
(うち責任準備金繰入額)		3,611		2,720
資産運用費用		1		5
(うち有価証券売却損)		—		3
営業費及び一般管理費		9,410		10,098
その他経常費用		23		12
経常利益		739		463
特別利益		—		—
特別損失		8		10
固定資産処分損		0		0
特別法上の準備金繰入額		8		9
価格変動準備金繰入額		8		9
税引前中間純利益		730		453
法人税及び住民税		486		12
法人税等調整額	△	209		200
法人税等合計		277		213
中間純利益		453		240

(3) 中間株主資本等変動計算書

(単位 : 百万円)

	(単位 : 百万円)	
	前中間会計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月30日)	当中間会計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月30日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	20,000	20,000
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	-	-
当中間期末残高	20,000	20,000
資本剰余金		
資本準備金		
当期首残高	20,000	20,000
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	-	-
当中間期末残高	20,000	20,000
資本剰余金合計		
当期首残高	20,000	20,000
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	-	-
当中間期末残高	20,000	20,000
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金		
当期首残高	23,246	21,946
当中間期変動額		
中間純利益	453	240
当中間期変動額合計	453	240
当中間期末残高	22,792	21,706
利益剰余金合計		
当期首残高	23,246	21,946
当中間期変動額		
中間純利益	453	240
当中間期変動額合計	453	240
当中間期末残高	22,792	21,706
株主資本合計		
当期首残高	16,753	18,053
当中間期変動額		
中間純利益	453	240
当中間期変動額合計	453	240
当中間期末残高	17,207	18,293
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	19	44
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の 当中間期変動額 (純額)	12	117
当中間期変動額合計	12	117
当中間期末残高	31	73
評価・換算差額等合計		
当期首残高	19	44
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の 当中間期変動額 (純額)	12	117
当中間期変動額合計	12	117
当中間期末残高	31	73
純資産合計		
当期首残高	16,772	18,009
当中間期変動額		
中間純利益	453	240
株主資本以外の項目の 当中間期変動額 (純額)	12	117
当中間期変動額合計	466	357
当中間期末残高	17,239	18,366

(4) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間		当中間会計期間	
	(自	平成23年4月1日	(自	平成24年4月1日
	至	平成23年9月30日)	至	平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税引前中間純利益		730		453
減価償却費		493		725
支払備金の増減額 (△は減少)		1,715		2,428
責任準備金の増減額 (△は減少)		3,611		2,720
退職給付引当金の増減額 (△は減少)		15		60
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)		0		5
賞与引当金の増減額 (△は減少)		11		42
価格変動準備金の増減額 (△は減少)		8		9
利息及び配当金収入	△	423	△	470
有価証券関係損益 (△は益)	△	20	△	18
有形固定資産関係損益 (△は益)		0		0
その他資産 (除く投資活動関連、財務活動関連) の増減額 (△は増加)		1,310		1,906
その他負債 (除く投資活動関連、財務活動関連) の増減額 (△は減少)	△	431	△	1,072
小計		7,021		6,791
利息及び配当金の受取額		533		595
法人税等の支払額	△	582	△	95
営業活動によるキャッシュ・フロー		6,973		7,291
投資活動によるキャッシュ・フロー				
有価証券の取得による支出	△	18,467	△	15,132
有価証券の売却・償還による収入		11,430		10,780
資産運用活動計	△	7,036	△	4,351
営業活動及び資産運用活動計	△	63		2,939
有形固定資産の取得による支出	△	141	△	67
その他	△	1,437	△	2,162
投資活動によるキャッシュ・フロー	△	8,615	△	6,581
財務活動によるキャッシュ・フロー				
財務活動によるキャッシュ・フロー		-		-
現金及び現金同等物に係る換算差額		-		-
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△	1,642		710
現金及び現金同等物の期首残高		6,707		5,635
現金及び現金同等物の中間期末残高		5,065		6,346

2. その他情報

損益状況の対前期比較

(単位：百万円)

科 目		期 別		比較増減	増減率
		前中間会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)		
元受正味保険料(含む収入積立保険料)		39,049	41,300	2,251	5.8%
(元受正味保険料)		(39,049)	(41,300)	(2,251)	(5.8)
経 常 損	保 険 引 受 収 益	39,459	41,861	2,401	6.1
	(うち正味収入保険料)	(39,443)	(41,845)	(2,401)	(6.1)
	保 険 引 受 費 用	29,755	31,794	2,038	6.9
	(うち正味支払保険金)	(21,196)	(23,137)	(1,941)	(9.2)
	(うち損害調査費)	(2,511)	(2,801)	(289)	(11.5)
	(うち諸手数料及び集金費)	(719)	(706)	(△13)	(△1.8)
	資 産 運 用 収 益	430	478	48	11.2
	(うち利息及び配当金収入)	(423)	(470)	(46)	(11.0)
	(うち有価証券売却益)	(20)	(24)	(3)	(19.7)
	資 産 運 用 費 用	1	5	3	175.8
(うち有価証券売却損)	(-)	(3)	(3)	(-)	
営 業 費 及 び 一 般 管 理 費		9,410	10,098	688	7.3
(保険引受に係る営業費及び一般管理費)		(9,357)	(10,047)	(689)	(7.4)
そ の 他 経 常 損 益		17	21	4	26.7
益	経 常 利 益	739	463	△275	△37.3
	(保険引受利益)	(345)	(18)	(△326)	(△94.5)
特 別 損 益	特 別 利 益	-	-	-	-
	特 別 損 失	8	10	1	17.8
	特 別 損 益	△8	△10	△1	-
税 引 前 中 間 純 利 益		730	453	△277	△38.0
法 人 税 及 び 住 民 税		486	12	△474	△97.4
法 人 税 等 調 整 額		△209	200	410	-
法 人 税 等 合 計		277	213	△63	△23.1
中 間 純 利 益		453	240	△213	△47.1
諸 比 率	正 味 損 害 率	60.1%	62.0%		
	正 味 事 業 費 率	25.5%	25.7%		

(注) 1. 保険引受利益 = 保険引受収益 - (保険引受費用 + 保険引受に係る営業費及び一般管理費) ± その他収支
なお、その他収支は自動車損害賠償責任保険等に係る法人税相当額などです。

2. 諸比率は次の算式によります。

$$\text{正味損害率} = (\text{正味支払保険金} + \text{損害調査費}) \div \text{正味収入保険料} \times 100$$

$$\text{正味事業費率} = (\text{諸手数料及び集金費} + \text{保険引受に係る営業費及び一般管理費}) \div \text{正味収入保険料} \times 100$$

種目別保険料・保険金

元受正味保険料

(単位：百万円)

期 別 種 目	前中間会計期間 (自 平成23年 4月 1日 至 平成23年 9月 30日)			当中間会計期間 (自 平成24年 4月 1日 至 平成24年 9月 30日)		
	金 額	構成比	増減率	金 額	構成比	増減率
火 災	66	0.2	△ 7.7	111	0.3	68.7
海 上	—	—	—	—	—	—
傷 害	3,645	9.3	2.6	3,895	9.4	6.9
自 動 車	35,338	90.5	7.8	37,293	90.3	5.5
自動車損害賠償責任	—	—	—	—	—	—
合 計	39,049	100.0	7.3	41,300	100.0	5.8

正味収入保険料

(単位：百万円)

期 別 種 目	前中間会計期間 (自 平成23年 4月 1日 至 平成23年 9月 30日)			当中間会計期間 (自 平成24年 4月 1日 至 平成24年 9月 30日)		
	金 額	構成比	増減率	金 額	構成比	増減率
火 災	64	0.2	1,734.3	73	0.2	13.6
海 上	18	0.0	169.7	74	0.2	294.7
傷 害	3,745	9.5	1.8	4,009	9.6	7.0
自 動 車	35,206	89.3	7.8	37,155	88.8	5.5
自動車損害賠償責任	408	1.0	10.6	532	1.3	30.6
合 計	39,443	100.0	7.5	41,845	100.0	6.1

正味支払保険金

(単位：百万円)

期 別 種 目	前中間会計期間 (自 平成23年 4月 1日 至 平成23年 9月 30日)			当中間会計期間 (自 平成24年 4月 1日 至 平成24年 9月 30日)		
	金 額	増減率	正 味 損害率	金 額	増減率	正 味 損害率
火 災	40	192,844.4	62.9	0	△ 98.8	15.8
海 上	11	56.1	63.3	142	1,098.4	192.3
傷 害	867	11.7	25.7	941	8.6	26.6
自 動 車	19,866	10.8	63.3	21,562	8.5	65.2
自動車損害賠償責任	410	28.3	100.5	489	19.4	91.9
合 計	21,196	11.4	60.1	23,137	9.2	62.0

リスク管理債権

該当事項はありません。

有価証券関係

1. 満期保有目的の債券

(単位：百万円)

種 類		前事業年度 (平成24年3月31日)			当中間会計期間 (平成24年9月30日)		
		貸借対照表 計上額	時 価	差 額	中間貸借対照表 計上額	時 価	差 額
時価が貸借対照 表計上額を超え るもの	公 社 債	72,797	74,289	1,491	66,260	68,365	2,105
	外 国 証 券	897	907	10	497	508	11
	小 計	73,695	75,197	1,501	66,757	68,874	2,117
時価が貸借対照 表計上額を超え ないもの	公 社 債	69	69	△ 0	9,136	9,129	△ 7
	外 国 証 券	—	—	—	—	—	—
	小 計	69	69	△ 0	9,136	9,129	△ 7
合 計		73,765	75,266	1,501	75,894	78,003	2,109

2. その他有価証券

(単位：百万円)

種 類		前事業年度 (平成24年3月31日)			当中間会計期間 (平成24年9月30日)		
		貸借対照表 計上額	取 得 原 価	差 額	中間貸借対照表 計上額	取 得 原 価	差 額
貸借対照表計上 額が取得原価を 超えるもの	公 社 債	9,112	9,033	78	10,972	10,886	85
	株 式	—	—	—	754	718	36
	そ の 他	—	—	—	—	—	—
	小 計	9,112	9,033	78	11,727	11,605	121
貸借対照表計上 額が取得原価を 超えないもの	公 社 債	522	545	△ 23	800	816	△ 15
	株 式	600	718	△ 118	—	—	—
	そ の 他	474	474	—	174	174	—
	小 計	1,596	1,739	△ 142	974	990	△ 15
合 計		10,709	10,772	△ 63	12,702	12,596	105

単体ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当中間会計期間 (平成24年9月30日)
(A) 単体ソルベンシー・マージン総額	27,511	27,288
資本金又は基金等	18,053	18,293
価格変動準備金	61	70
危険準備金	54	58
異常危険準備金	9,406	8,769
一般貸倒引当金	-	-
その他有価証券の評価差額(税効果控除前)	△ 63	95
土地の含み損益	-	-
払戻積立金超過額	-	-
負債性資本調達手段等	-	-
払戻積立金超過額及び負債性資本調達手段等のうち、 マージンに算入されない額	-	-
控除項目	-	-
その他	-	-
(B) 単体リスクの合計額 $\sqrt{(R_1+R_2)^2+(R_3+R_4)^2+R_5+R_6}$	9,862	10,212
一般保険リスク (R ₁)	8,929	9,251
第三分野保険の保険リスク (R ₂)	-	-
予定利率リスク (R ₃)	58	63
資産運用リスク (R ₄)	309	367
経営管理リスク (R ₅)	297	309
巨大災害リスク (R ₆)	627	641
(C) 単体ソルベンシー・マージン比率 [(A)/{(B)×1/2}]×100	557.8 %	534.4 %

注. 「単体ソルベンシー・マージン比率」とは、保険業法施行規則第86条(単体ソルベンシー・マージン) および第87条(単体リスク) ならびに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出された比率です。

<単体ソルベンシー・マージン比率>

- ・損害保険会社は、保険事故発生の際の保険金支払や積立保険の満期返戻金支払等に備えて準備金を積み立てておりますが、巨大災害の発生や、損害保険会社が保有する資産の大幅な価格下落等、通常の見積を超える危険が発生した場合でも、十分な支払能力を保持しておく必要があります。
- ・こうした「通常の見積を超える危険」を示す「単体リスクの合計額」(上表の(B))に対する「損害保険会社が保有している資本金・準備金等の支払余力」(すなわち単体ソルベンシー・マージン総額：上表の(A))の割合を示す指標として、保険業法等に基づき計算されたのが、「単体ソルベンシー・マージン比率」(上表の(C))であります。
- ・「通常の見積を超える危険」とは、次に示す各種の危険の総額をいいます。
 - ①保険引受上の危険(一般保険リスク) : 保険事故の発生率等が通常の見積を超えることにより発生し得る危険(巨大災害に係る危険を除く)
 - (第三分野保険の保険リスク)
 - ②予定利率上の危険(予定利率リスク) : 実際の運用利回りが保険料算出時に予定した利回りを下回ることにより発生し得る危険
 - ③資産運用上の危険(資産運用リスク) : 保有する有価証券等の資産の価格が通常の見積を超えて変動することにより発生し得る危険等
 - ④経営管理上の危険(経営管理リスク) : 業務の運営上通常の見積を超えて発生し得る危険で上記①～③及び⑤以外のもの
 - ⑤巨大災害に係る危険(巨大災害リスク) : 通常の見積を超える巨大災害(関東大震災や伊勢湾台風相当)により発生し得る危険
- ・「損害保険会社が保有している資本金・準備金等の支払余力」(単体ソルベンシー・マージン総額)とは、損害保険会社の純資産(社外流出予定額等を除く)、諸準備金(価格変動準備金・異常危険準備金等)、土地の含み益の一部等の総額であります。
- ・単体ソルベンシー・マージン比率は、行政当局が保険会社を監督する際に活用する客観的な判断指標のひとつですが、その数値が200%以上であれば「保険金等の支払能力の充実の状況が適当である」とされております。